



アビスパ福岡

アビスパ福岡選手会 smileプロジェクト 1/2

アビスパ福岡選手会は、2017年に発生した「九州北部豪雨」をきっかけに被災地との交流を開始し、その後「アビスパ福岡選手会smileプロジェクト」として様々な活動を続けています。「はかた伝統工芸館」とコラボすることで福岡・博多の伝統工芸との相互応援企画として選手30名が絵付けしたオリジナルのアビスパ福だるま！（博多人形だるま）をチャリティー販売しました。販売の収益にて、無事にサッカーを行えることに感謝して、最前線で闘い続けている医療従事者とご家族の皆様を試合に招待しました。



活動場所 雁の巣レクリエーションセンター、ベスト電器スタジアム、
はかた伝統工芸館



協働者

企業、行政、博多人形師

協働者名

はかた伝統工芸館、株式会社エコア



協働者の声 はかた伝統工芸館／八田 美穂子 氏

今回の「アビスパ福岡選手会 smileプロジェクト」の活動は、福岡・博多の伝統工芸（文化）の振興とスポーツ文化の振興を目的に相互で活動することで、これまでにない幅広い層の方々へ情報発信、PR、社会貢献活動に繋がったと思います。この活動は引き続き継続していきたいと思います。



活動詳細情報

1 [公式サイト①](#)2 [公式サイト②](#)3 [公式サイト③](#)4 [公式サイト④](#)

カテゴリー(SDGs)／取り組みテーマ





アビスパ福岡

アビスパ福岡選手会 smileプロジェクト 2/2

Story

アビスパ福岡選手会及びアビスパ福岡は、2017年に発生した「九州北部豪雨」をきっかけに被災地との交流を開始し、2018年からは、「アビスパ福岡選手会smileプロジェクト」として企業や地域の皆さまからのご協力をいただき、被災地との交流を継続しています。

また、2019年度からは難病と闘う子どもたちへの訪問活動を開始し、子どもたちが「笑顔」になれる活動を実施してきました。

今回は、「はかた伝統工芸館」とコラボし福岡・博多の伝統工芸との相互応援企画として選手30名が

絵付けしたオリジナルのアビスパ福だるま！（博多人形だるま）をチャリティー販売しました。その販売の収益と株式会社エコアを代表する企業からのご支援もいただき、我々が無事にサッカーを行えることに感謝して、最前線で闘い続けてくれている医療従事者とそのご家族の皆様を試合に招待しました。「Thank you for all frontline workers」プロジェクト！をスローガンに選手全員の感謝メッセージ放映(公式Youtube)、横断幕を持って場内一周を行い来場者と感謝の気持ちをお届けしました。

今回関わっていただいた博多人形師の田中勇気さんのコメントを紹介します。「勝負の世界で活躍するサッカー選手とのコラボはとても刺激的で、博多人形の新しい一面を自分自身でも垣間見ることができました。個性的なダルマ達をスタジアム及びはかた伝統工芸館にて展示、博多人形への興味を多くの皆様にもっていただいて嬉しいです。」

今後も地域の皆さまや子どもたちが、笑顔になれるようにSmileプロジェクト活動を続けたいと思います。

